

平成 28 年度 「交通事故ゼロ滋賀」を実現するための決意の場

滋賀県交通安全推進大会



共催：滋賀県・滋賀県警察本部

(公財) 滋賀県交通安全協会

(一社) 滋賀県安全運転管理者協会

守山市

滋賀県交通安全推進大会が、去る9月2日（金）、守山市民ホールで開催されました。交通事故がなく、やすらぎのある安全で快適な暮らしを送ることは県民すべての願いです。

そのためには一人ひとりが命の尊さを考え、温かい思いやりの心をもって交通ルールを守り、交通マナーを高め、安全な行動を実践することが何よりも大切です。

そこで県内の交通安全関係者など約700人が参加し、県民総ぐるみによる交通安全活動を展開し、「交通事故ゼロ滋賀」を実現するための決意の場として大会が開催されました。

第1部 プログラム

- ・ 開会/交通事故犠牲者への黙祷
- ・ 主催者代表の挨拶 滋賀県知事
- ・ 交通事故情勢報告 滋賀警察本部長
- ・ 交通安全功労者等表彰
- ・ 来賓祝辞 滋賀県議会副議長
- ・ 大会宣言

山下 永夏さん(旭化成キャンペーンモデル)

知事挨拶



表彰

大会では、長年交通安全に取り組み、自他の交通安全につとめ、社会貢献をされた方々が、知事表彰を始め、近畿管区警察局長・近畿交通安全協会協議会長連名表彰、滋賀県警察本部長、滋賀県安全運転管理者協会会長連名表彰などを受けられました。



知事表彰

大会宣言



<大会宣言>

私達は、人命尊重のもとに、交通事故のない、安全安心なまちづくりのため、関係機関・団体をはじめ県民の皆様とともに、県民総ぐるみで次のことを強力に推進することを誓います。

一、家庭・職場・地域から交通安全思想の普及に努め、交通ルールの厳守とマナーの向上に努めます。

一、ゆとりと思いやりの気持ちを持って、高齢者と子どもを交通事故から守ります。

一、飲酒運転を絶対にしない、させない、許さないを徹底し、家庭・職場・地域から飲酒運転を根絶します。

一、交通事故から身を守るため、車に乗るときは、全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを必ず着用します。

一、環境に配慮し、エコ交通の推進やノーマイカーデーの実践に努めます。

第2部 プログラム

① 記念講演 演題「深まる悲しみ 広がる傷口」

京都交通事故遺族の会「古都の翼」代表 中江 美則 氏

② 記念演奏 滋賀県警察音楽隊

講演 中江 美則 氏



滋賀県警察音楽隊



第2部では中江美則氏による「深まる悲しみ 広がる傷口」の講演をいただきました。中江氏は、平成24年に京都府亀岡市において通学児童が巻き込まれる交通事故により、妊娠中の娘さんを亡くされました。交通事故で家族を奪われた遺族として、その悲しみや苦しみについて講演していただき、交通事故死ゼロへの強い思いを伝えていただきました。後半は滋賀県警察音楽隊の素敵な演奏でした。「マンハッタンビーチ」や、「上を向いて歩こう」、「花束を君に」などの演奏の後、最後に「おうみ交通安全ソング」を歌い、交通安全への思いを込めた大会が終了しました。